

令和5年度 第4回 南部高等学校 学校運営協議会 議事録

- 日 時 令和6年2月13日(火) 10時00分～
- 場 所 和歌山県立南部高等学校 応接室
- 参加者 畑崎委員(委員長)・島田委員(副委員長)・崎山委員・瀧川委員
里村委員・周家委員・南委員・木田委員・内川委員
教頭2名 以上11名

議 題

1 開 会

委員長の挨拶により第4回の学校運営協議会が開催されました。

2 本年度の成果と課題について

○域学連携部会より

「本年度は自衛隊や南部中学の生徒と一緒に防災スクールを実施する事ができた。このような体験を継続していくことで、地域の災害弱者になる方に対して生徒が手を差し伸べられるようになってもらいたい。次年度には、今年度よりも規模を大きくした形を計画していきたい。」また「学校の活性化のために部活動にも力を入れてもらいたい。」と瀧川部会長より報告があった。

○プロモーション部会より

「本年度は2つの大きなイベントを実施し、地域の方々と一緒に活動する事ができた。学校がコミュニティセンターのような場となり地域の方と高校生・中学生、また県外からの参加者が交流しイキイキする場となった。次年度もこのような交流の場を増やしていきたい」と島田部会長より報告があった。

3 学校評価について(評価部会より)

本年度は項目を一新し、実施方法もオンラインでの入力を可能としたため、回答率が昨年と比べ格段に向上した。内容としては、〔教育目標が周知されているか〕〔基礎学力の定着がなされているか〕〔進路実現にむけての取り組み〕〔Webを使つてのPR〕〔外部との交流〕の部分で学校側と生徒・学校関係者の意見にズレがみられた。委員からは、「今回の結果は今後のステップアップのためのもので、これを受けて次年度どの部分を改善していくかを考えれば良い」と意見を頂いた。

4 その他

校長より本校の今後の取り組み等について報告があった。

5 閉 会

委員長は学校評価の内容にもふれながら、「各委員の皆さんは今年一年どうでしたか?振り返り思うことがあれば教えていただきたい」と各委員にこの一年間についての意見を求めた。委員からは「本年度は自分の力を出し切れなかったように思う。次年度があればもっと積極的に行動していった」など前向きな意見を頂いた。